

KH125D

日立油圧式クローラークレーン

つり上荷重(作業半径3.0m時)……35t

最長ブーム(アングルブーム)……34m

効率の良い掘削作業を実現する
ヘビーデューティ仕様機

優れた作業性、抜群の操作性で定評のある日立油圧式クローラクレーンKHシリーズに、このたび、KH125Dが仲間入り。これは、クラス最大の許容グロス重量を誇り、クラムシェル作業やドラグライン作業などのバケット作業がパワフルに行なえるもの。ハードな掘削作業もなんなくこなし、効率作業を実現します。安全性においても、実績豊富なKHシリーズの性能をそのまま装備。信頼性・耐久性においても、KHシリーズで、その優秀性はすでに実証済み。すべてに頂点を極めていきます。クレーンのパイオニア、日立建機が、その自信と誇り、そして責任を結集したKH125D。土木作業に伴う、バケット作業は、この先進機におまかせください。

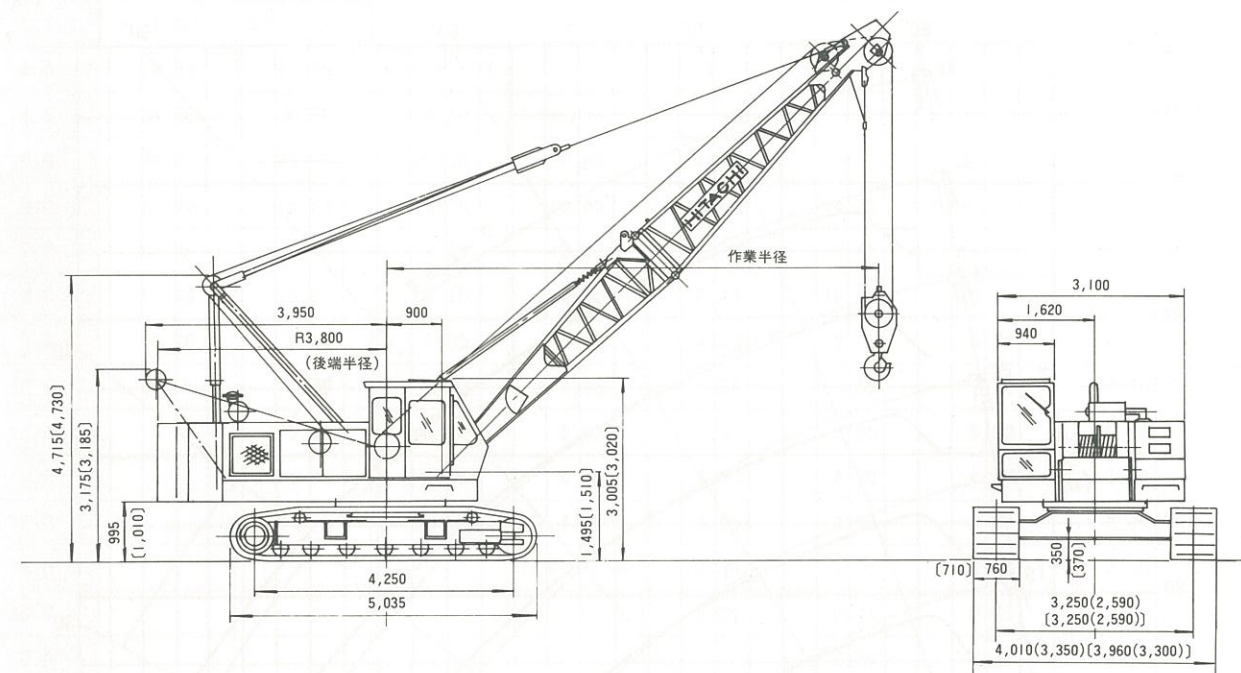
KH125D、新登場。
バケット作業に磨きをかけた

効率稼動を実現する
さまざまな先進技術。

- 大形放熱フィンの装着により、許容グロス重量が大きくとれ、クラス最高のパワーを確保。
- 高出力エンジンを搭載し、パワフル作業を実現。
- 経済性を高める“省エネ・油圧システム”を採用。
- コンパクトな足まわりで、狭い現場も自由自在。
- サイドフレームの伸縮はワンタッチで可能。
- 安全・確実なフートブレーキシステムを採用。
- ワイドキャブの採用で、快適作業をお約束。
- フロアレバー方式で、広い視界を確保。
- 優れた低騒音設計により、市街地・夜間工事も安心。
- 始業・安全点検モニター、日立ハイリミッタなど、多くの安全装置を装備。高い安全性を確保。
- 手間を省いた各種給脂、メンテナンス。
- 分解、組立て作業も、迅速・確実に実現。

クローラクレーン

●寸法図



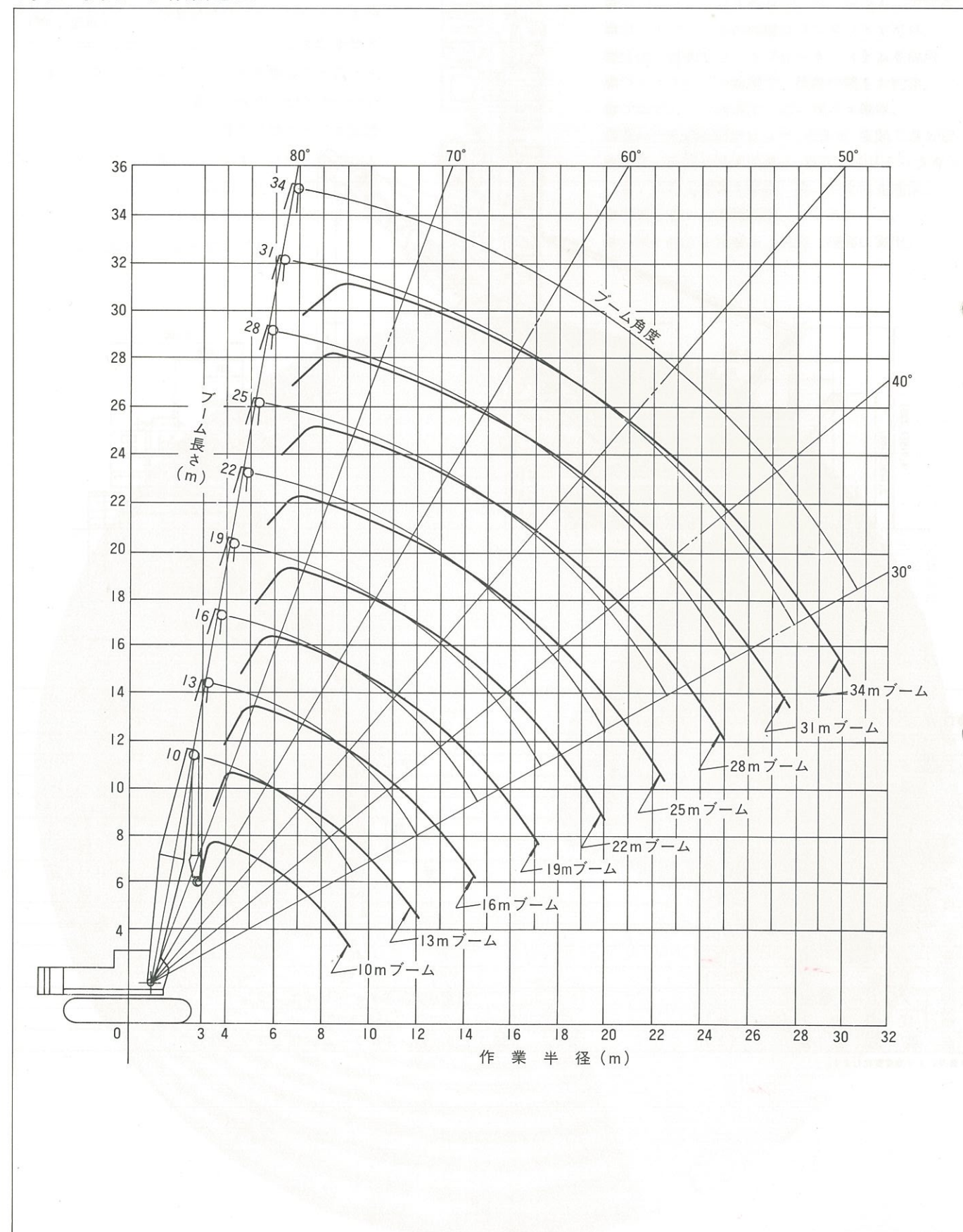
() 内はクローラ縮小時の寸法です。
[] 内は710mmプル式足廻り(オプション)付の寸法です。

●仕様

最大つり上能力 (t×m)		35×3.2		
ブーム長さ	ブーム形状		アングルブーム	
	基本ブーム (m)		10	
	最長ブーム (m)		34	
作業速度	ロープ速度	主・補巻上 (m/min)	※ (高) 74 (低) 37	ロープ径 22mm
		主・補巻下 (m/min)	(高) 74 (低) 37	
		ブーム巻上 (m/min)	※ 63	ロープ径 14mm
		ブーム巻下 (m/min)	63	
	旋回	回 (r.p.m.)	4.2	
走行速度 (km/h)		※	1.9	
登坂能力 (%)		40		
接地圧 (kg/cm²)		0.52		
原動機	メーカー・型式		日野H06C-Tディーゼルエンジン	
	定格出力 (PS/r.p.m.)		155/2,100	
全	装備重量 (t)		36.1 (10mアングルブーム、35 tフック付)	

※負荷により速度変化します。

●クローラークレーン作業範囲図



●クローラークレーン定格総荷重表

(単位: t)

作業半径 (m)	ブーム長さ (m)								
	10	13	16	19	22	25	28	31	34
3.0	35.00								
3.2	35.00								
3.7	34.00	3.6m×29.90							
4.0	29.35	29.25	4.1m×25.30						
4.5	24.30	24.25	24.20	4.6m×20.90					
5.0	20.70	20.65	20.55	20.40	5.1m×17.70				
6.0	15.90	15.80	15.75	15.65	15.60	14.30	6.5m×12.10		
7.0	12.85	12.75	12.65	12.60	12.55	12.45	11.85	10.00	
8.0	10.75	10.65	10.55	10.50	10.40	10.30	10.25	9.70	8.30
9.0	9.20	9.10	9.00	8.90	8.85	8.75	8.70	8.60	8.00
10.0	9.6m×8.35	7.90	7.80	7.75	7.65	7.55	7.50	7.40	7.30
12.0		6.25	6.10	6.05	5.95	5.85	5.80	5.70	5.60
14.0		12.2m×6.05	4.95	4.90	4.80	4.70	4.60	4.55	4.40
16.0			14.8m×4.60	4.05	3.95	3.85	3.80	3.70	3.60
18.0				17.4m×3.60	3.35	3.25	3.15	3.05	2.95
20.0					2.85	2.75	2.65	2.55	2.45
22.0						2.35	2.25	2.15	2.05
24.0						22.6m×2.25	1.95	1.85	1.70
26.0							25.2m×1.75	1.55	1.45
28.0								27.8m×1.35	1.20
30.0									1.05
30.5									1.00

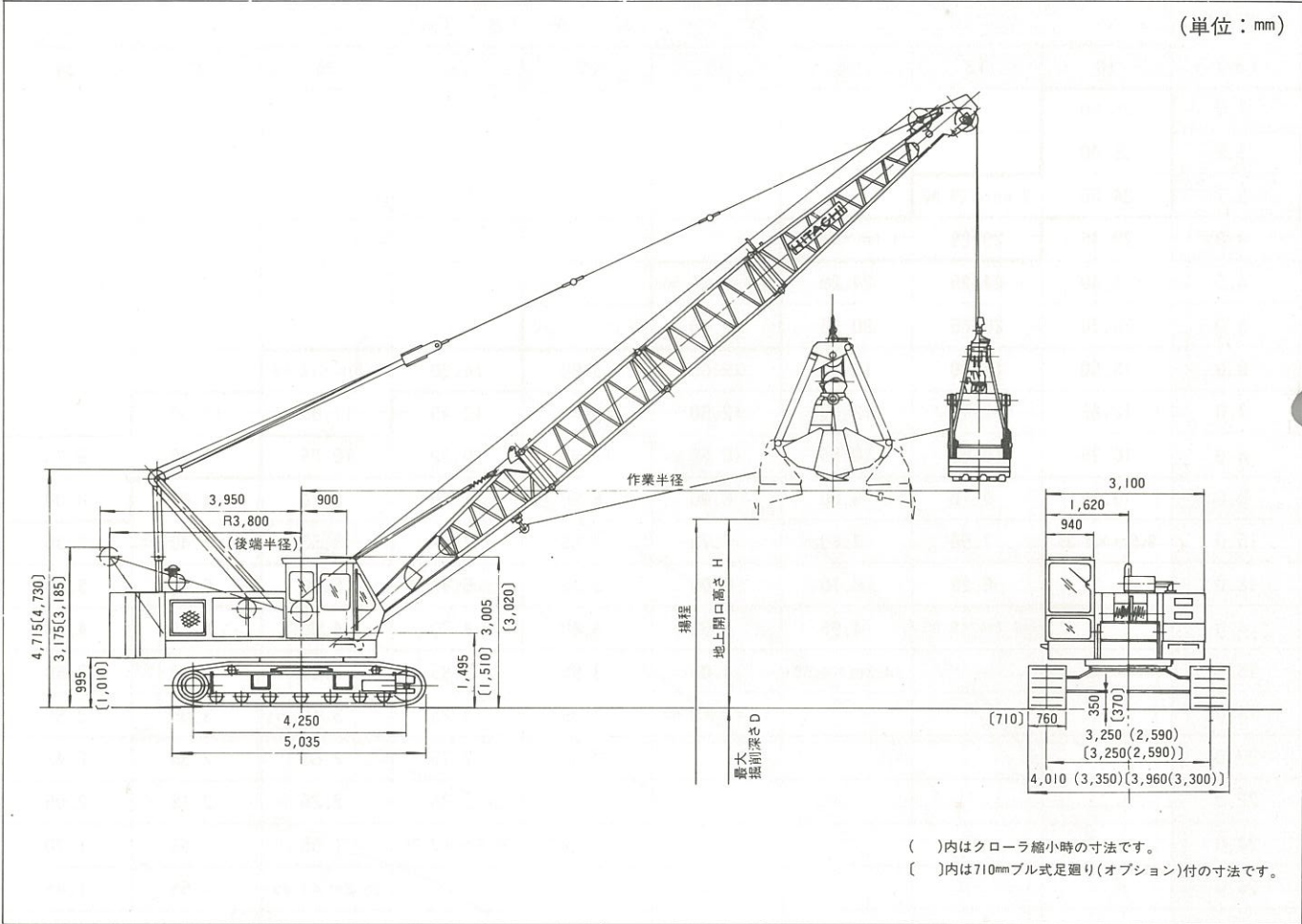
- 上表に示す定格総荷重は、水平堅土上定置荷役における値で、転倒荷重の78%以内及び移動式クレーン構造規格で定める前方安定度1.15以上です。
- 実際に吊り上げられる荷重は、上表の定格総荷重からフック等のつり具一切の重量を差引いた値です。
- 太線内の値は、強度に基づいていますので過荷重を吊り上げるとブーム、フレーム等を破損させることがあります。
- 補助ジブの定格総荷重は主ブームと同じ作業半径における定格総荷重と同じ値ですが、最大定格総荷重5tを越えてはいけません。
- 補助ジブを取付けた場合に主ブームで実際に吊り上げられる荷重は上表の値から「0.20t+主フック重量+補助フック重量」を差引いた値です。
- 補助ジブ取付可能主ブーム長さは10m～31mです。
- カウンタウエイトは、11.6tです。
- 作業を行なう時は必ずクローラを拡張して下さい。
- ロープ掛数と定格総荷重の最大値およびフックの重量は次の通りです。

フック容量	フック重量	定格総荷重の最大値 (t)					
		6本掛	5本掛	4本掛	3本掛	2本掛	1本掛
35 t	0.41t	35.0	32.5	26.0	19.5	13.0	6.5
15 t	0.32t	—	—	—	15.0	13.0	6.5
5 t	0.13t	—	—	—	—	—	5.0

※上表は切断荷重36.3t以上のロープ使用時です。

クラムシェル

●寸法図



●仕様

バケ ッ ト 容 量 (m³)			0.8、1.0、1.2 (1.2はライトサービス用)		
許 容 グ ロ ス 重 量 (t)			5.5		
ブ ー ム 長 さ (m)			10～19 (アングルブーム)		
作 業 速 度	ロー プ 速 度	巻 上 (m/min)	※ (高) 74 (低) 37		ロー プ 径 22m mm
		開 閉 (m/min)	※ (高) 74 (低) 37		
		ブーム巻上 (m/min)	※ 63		ロー プ 径 14mm
		ブーム巻下 (m/min)	63		
	旋 回 (r.p.m.)	4.2			
走 行 速 度 (km/h)			※ 1.9		
登 坂 能 力 (%)			40		
接 地 圧 (kg/cm²)			0.55 (10mブーム、1.0m³バケット付)		
原 動 機	メー カー・型 式		日野H06C-Tディーゼルエンジン		
	定 格 出 力 (PS/r.p.m.)		155/2,100		
全 装 備 重 量 (t)			37.9 (10mブーム、1.0m³バケット付)		

※負荷により速度変化します。

●クラムシェル作業範囲

ブーム長さ (m)			10				13				16				19			
ブーム角度 (度)			35	45	55	65	35	45	55	65	35	45	55	65	35	45	55	65
作業半径 (m)			9.4	8.3	7.0	5.5	11.8	10.4	8.7	6.7	14.3	12.6	10.4	8.0	16.8	14.7	12.2	9.3
掘削深さ D (m)	タ形 グ ライ ン 式	標準バネ式	12.0															
		油圧式	※36.0															
開口地上高さ H (m)	バ容 ケ ット 量	0.8m ³	2.0	3.3	4.5	5.4	3.7	5.5	7.0	8.1	5.4	7.6	9.4	10.8	7.1	9.7	11.9	13.6
		1.0m ³	1.8	3.1	4.3	5.2	3.5	5.3	6.8	7.9	5.2	7.4	9.2	10.6	6.9	9.5	11.7	13.4
		1.2m ³	1.6	2.9	4.1	5.0	3.3	5.1	6.6	7.7	5.0	7.2	9.0	10.4	6.7	9.3	11.5	13.2

1. 1.2m³バケットはライトサービス用です。
2. ※油圧式タグラインの場合、タグラインロープ全長は最低45m必要です。また、バケット支持ロープ、開閉ロープもバネ式タグラインの場合より長くなります。

●クラムシェル定格総荷重表

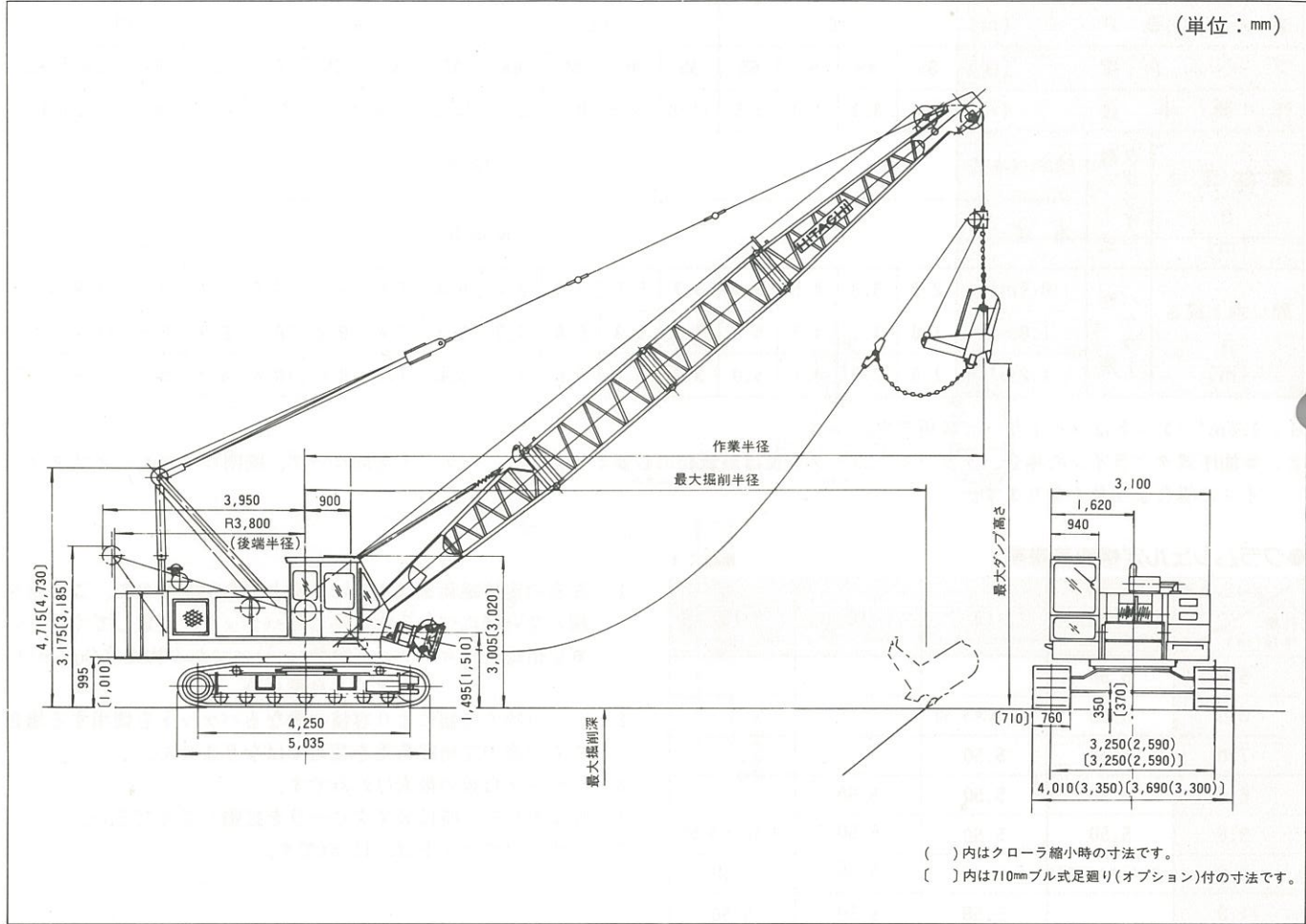
単位: t

ブーム長さ (m)	10	13	16	19
5.5	5.50			
6.0	5.50	6.7m×5.50		
7.0	5.50	5.50		
8.0	5.50	5.50	5.50	
9.0	5.50	5.50	5.50	9.3m×5.50
10.0	9.4m×5.50	5.50	5.50	5.50
11.0		5.50	5.50	5.50
12.0		11.8m×5.50	5.50	11.9m×5.50
13.0			4.90	4.90
14.0			4.45	4.40
15.0			14.3m×4.35	4.00
16.0				3.65
16.8				3.40

1. 左表の定格総荷重は次式による上限を示すもので、この値を超えない様につかみ物に応じてバケットを選定してください。
●定格総荷重=バケット容量(m³)×つかみ物比重(kg/m³)
+バケット自重(kg)
2. つかみ物の種類により容積の異なるバケットを使用する場合でも左表の定格総荷重を超えてはなりません。
3. バケット自重の最大は2.3tです。
4. 作業を行なう時は必ずクローラを拡張してください。
5. カウンタウエイトは、11.6tです。

ドラグライン

●寸法図



●仕様

バケ ッ ト 容 量 (m ³)			0.8、1.0、1.2		
ブ ー ム 長 さ (m)			10～19 (アングルブーム)		
作 業 速 度	ロー プ 速 度	巻 上 (m/min)	※ (高) 74 (低) 37		ロー プ 径 22mm
		ド ラ グ (m/min)	※ (高) 74 (低) 37		
		ブーム巻上 (m/min)	※ 63		ロー プ 径 14mm
		ブーム巻下 (m/min)	63		
		旋 回 (r.p.m.)	4.2		
走 行 速 度 (km/h)			※ 1.9		
登 坂 能 力 (%)			40		
接 地 圧 (kg/cm ²)			0.55 (10mブーム、1.2m ³ バケット付)		
原 動 機	メーカー・型式		日野H06C-Tディーゼルエンジン		
	定 格 出 力 (PS/r.p.m.)		155/2,100		
全 装 備 重 量 (t)			38.1 (10mブーム、1.2m ³ バケット付)		

※負荷により速度変化します。

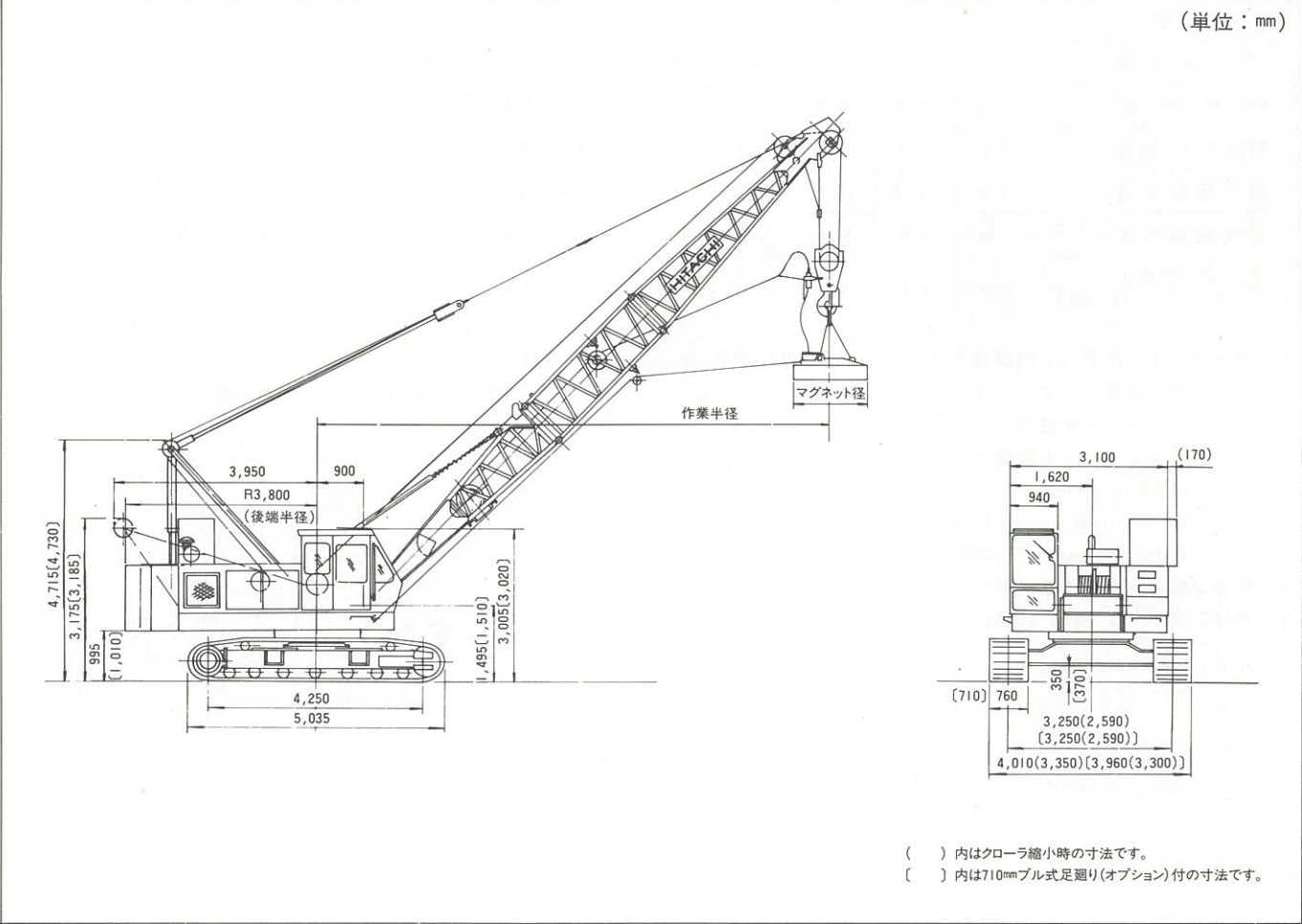
●ドラグライン作業範囲

ブーム長さ (m)	10			13			16			19		
ブーム角度 (度)	30	40	50	30	40	50	30	40	50	30	40	50
作業半径 (m)	9.9	8.9	7.7	12.5	11.3	9.6	15.1	13.5	11.6	17.7	15.8	13.5
許容グロス重量 (t)	5.4	5.4	5.4	5.4	5.4	5.4	4.1	4.7	5.4	3.2	3.7	4.6
最大掘削半径 (m)	12.8	12.5	11.8	16.1	15.7	14.7	19.3	18.8	17.8	22.6	21.2	20.7
最大掘削深さ (m)	6.6	6.4	5.9	9.1	8.8	8.1	11.5	11.2	10.4	14.0	13.0	12.6
最大ダンプ高さ (0.8m³バケット付の時) (m)	2.6	4.1	5.3	4.1	6.0	7.6	5.6	7.9	9.9	7.1	9.9	12.2

1. ドラグライン作業の定格総荷重は、クレーン定格総荷重の90%の値以内です。
2. 許容グロス重量は、ドラグライン作業におけるバケット自重+つかみ重量の上限を示すもので、この値を越えないようにつかみ物に応じてバケットを選定してください。
3. ドラグラインバケット重量 (参考値)
0.8m³.....1,000kg
1.0m³.....1,180kg
1.2m³.....1,280kg
4. 作業を行なう時は必ずクローラを拡張してください。
5. カウンタウエイトは、11.6tです。

リフティングマグネット

●寸法図

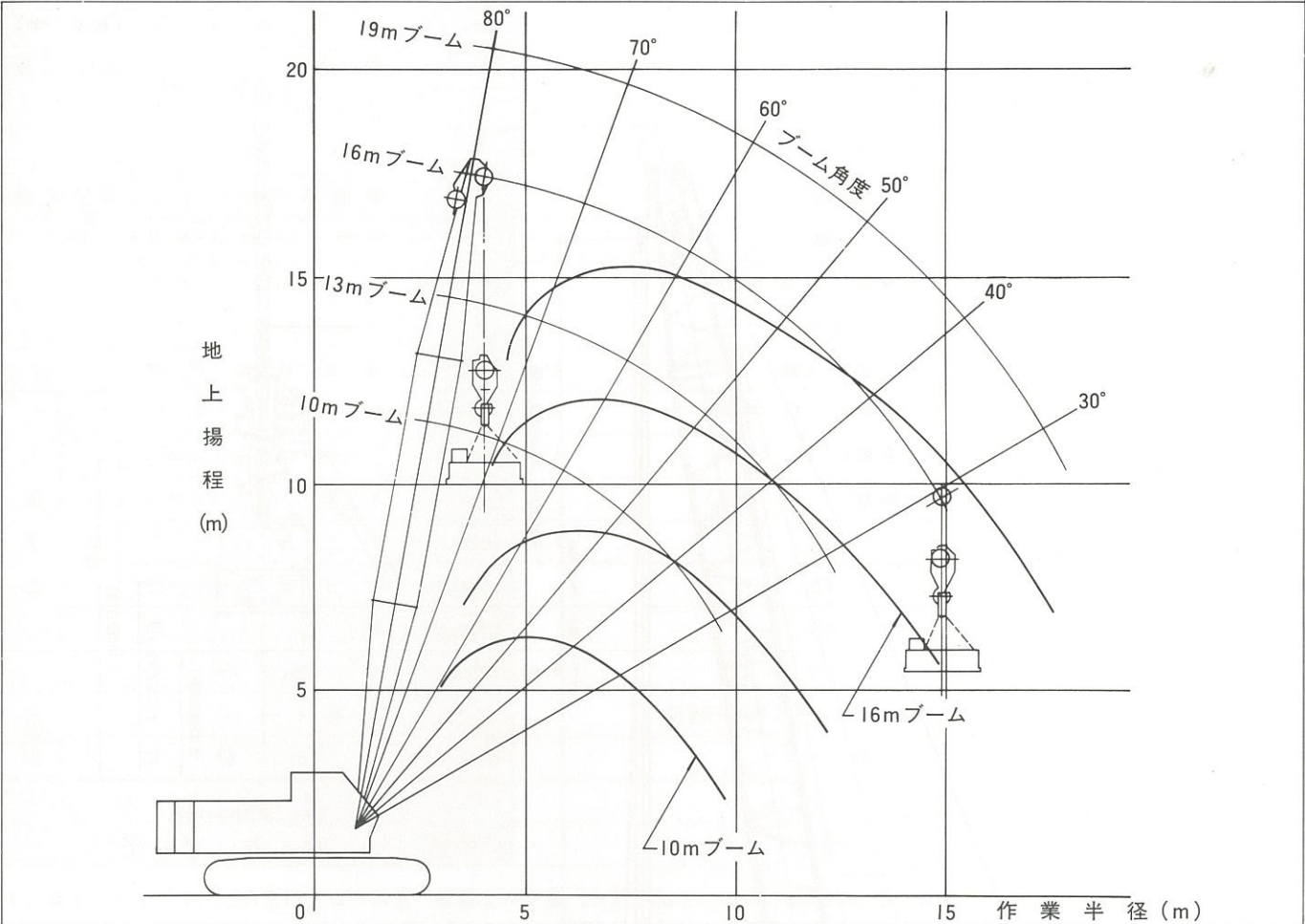


●仕様

最大つり上げ能力 (t×m)			31.5t×3.0m		
ブーム長さ (m)			10～19 (アングルブーム)		
作業速度	ロープ速度	巻上 (m/min)	※1	(高) 74 (低) 37	ロープ径
		巻下 (m/min)		(高) 74 (低) 37	22mm
		ブーム巻上 (m/min)	※1	63	ロープ径
		ブーム巻下 (m/min)		63	14mm
	旋回 (r.p.m.)		4.2		
走行速度 (km/h)			※1	1.9	
登坂能力 (%)			40		
原動機	メーカー・型式		日野H06C-Tディーゼルエンジン		
	定格出力 (PS/r.p.m.)		155/2,100		
マグネット径 (mm)			Ø1,300		Ø1,500
発電機容量 (Kw)			※2	15Kw	※2 20Kw

※1. 負荷により速度変化します。
※2. マグネットメーカーにより発電機容量が変わることがあります。

●リフティングマグネット作業範囲図



●リフティングマグネット定格総荷重表

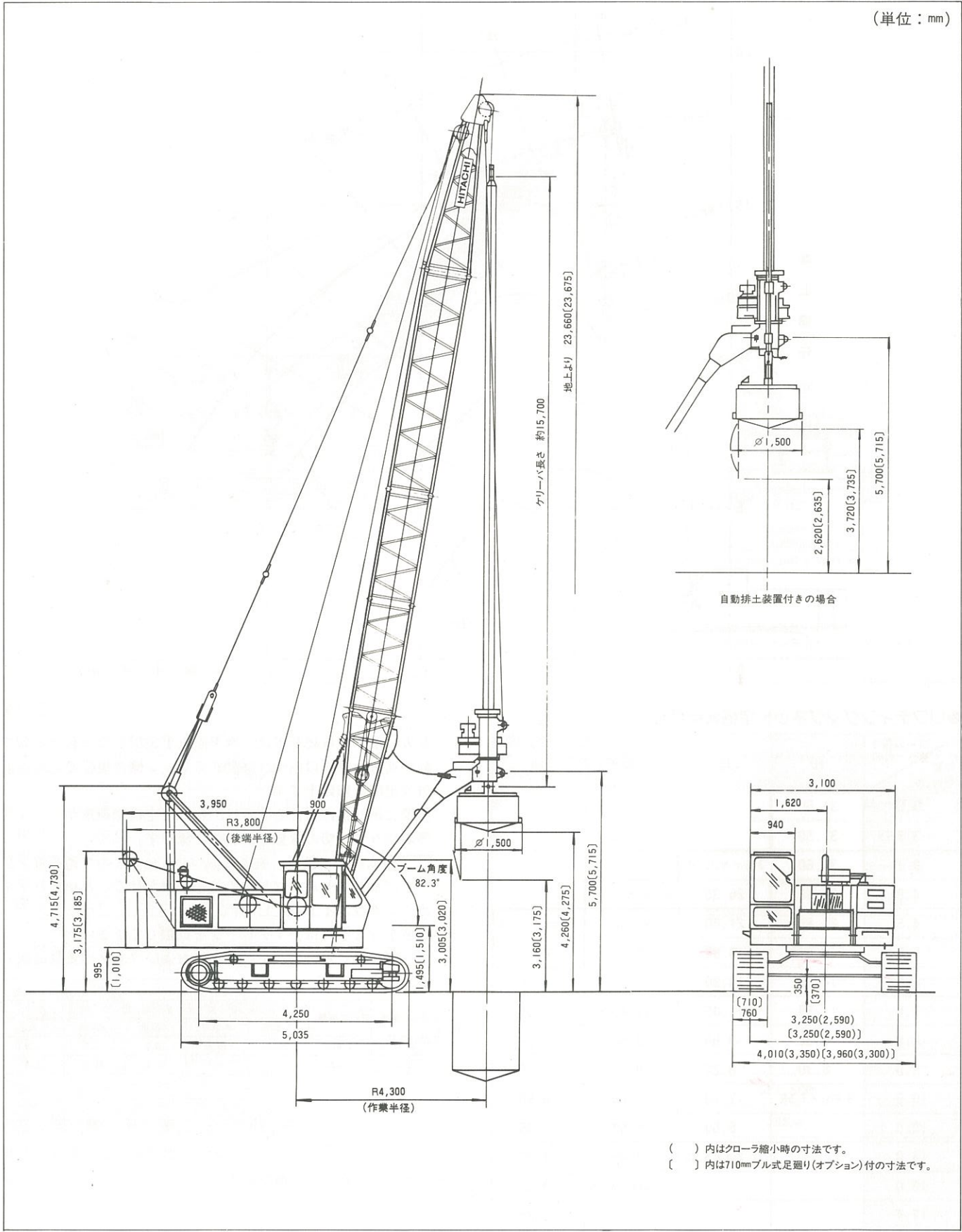
ブーム長さ 作業半径 (m)	単位: t			
	10	13	16	19
3.0	31.50			
3.2	31.50			
3.7	30.60	3.6m×26.90		
4.0	26.40	26.30	4.1m×22.75	
4.5	21.85	21.80	21.80	4.6m×18.80
5.0	18.65	18.60	18.50	18.35
6.0	14.30	14.20	14.15	14.10
7.0	11.55	11.45	11.40	11.35
8.0	9.65	9.60	9.50	9.45
9.0	8.30	8.20	8.10	8.00
10.0	9.6m×7.50	7.10	7.00	6.95
12.0		5.60	5.50	5.45
14.0		12.2m×5.45	4.45	4.40
16.0			14.8m×4.15	3.65
17.4				3.25

- 左表に示す定格総荷重は、水平堅土上定置荷役における値で、転倒荷重の70%以内及び移動式クレーン構造規格で定める前方安定度1.15以上です。
- 実際に吊り上げられる荷重は、左表の定格総荷重からフック等のつり具一切の重量を差引いた値です。
- 太線内の値は、強度に基づいていますので過荷重を吊り上げるとブーム、フレーム等を破損させることがあります。
- カウンタウエイトは、11.6tです。
- 作業を行なう時は必ずクローラを拡張して下さい。
- ロープ掛数と定格総荷重の最大値およびフックの重量は次の通りです。

フック容量	フック重量	定格総荷重の最大値 (t)				
		5本掛	4本掛	3本掛	2本掛	1本掛
35 t	0.41 t	31.5	26.0	19.5	13.0	6.5
15 t	0.32 t	—	—	15.0	13.0	6.5

アースドリル

●寸法図



●仕様

ブーム長さ (m)		22 (パイプブーム)		
最大掘削径 (ϕ mm)	バケット使用	一般土質	1,500	
		軟土質	※1 1,700 (ライトサービス)	
	リーマナイフ使用		※2 2,000	
最大掘削深度 (m)	ケリーバのみ使用		38	
	ステムロッド使用		48	
バケット回転トルク (t-m)		正転 4.1 逆転 5		
バケット最大巻上力 (t)		12.6		
補助つり容量 (t)		※3	最大 4.9	
作業速度	バケット回転 (r.p.m.)		※4 (高速) 32 (低速) 16	
	ロープ速度	バケット・補助つり巻上げ (m/min)	※4 (高速) 74 (低速) 37	ロープ径 22mm
		バケット・補助つり巻下げ (m/min)	(高速) 74 (低速) 37	
		ブーム巻上げ (m/min)	※4 63	ロープ径 14mm
		ブーム巻下げ (m/min)	63	
	旋回 (r.p.m.)		4.2	
走行速度 (km/h)		※4 1.9		
原動機	メーカー・型式		日野H06C-Tディーゼルエンジン	
	定格出力 (PS/r.p.m.)		155/2,100	
全装備重量 (t)		45.7		
平均接地圧 (kg/cm ²)		0.66		

- ※1 ライトサービスとは、ローム層・軟層シルト層 (N値30以下) における掘削を指します。
- ※2 リーマナイフは、スタンドパイプ詰込みのため拡大径を掘削する場合に使用します。
- ※3 ブーム角度により変わります。なお「補助つり作業」とは、アースドリル施工時の、スタンドパイプ・鉄筋・トレミー管のつり込み作業をいいます。
- ※4 負荷により速度変化します。
- 自動排土装置は、オプションです。本装置は、バケット底蓋の開放を、任意の高さで行なうことができます。
- 寸法図中 () 内寸法はクローラ伸縮装置により縮小し、輸送する時の寸法を示します。したがって、作業時は必ずクローラを拡張してください。
- カウンタウエイトは、11.6tです。

テクニカルデータ

●クラムシェルバケット

容量(m³)	自重(t)	用 途
0.8	約2.0	掘 削 用
1.0	約2.1	掘 削 用
1.2	約2.3	掘 削 用 (ライトサービス用)

●荷役用バケット

名 称	容量(m³)	自重(t)	用 途
グラブバケット	1.6	約2.1	砂利荷役用
グラブバケット	3.0	約2.5	石灰積込用
ポリップバケット	1.0	約3.2	岩石積込用

注) 荷役用バケットを使用する際は、ブーム角度の上限、下限警報の設定と製造検査が必要です。

●クレーンブーム標準構成表

ブーム長さ(m)	10	13	16	19	22	25	28	31	34
構成要素									
下ブーム (5.0m)	1	1	1	1	1	1	1	1	1
上ブーム (5.0m)	1	1	1	1	1	1	1	1	1
3 mツナギブーム	—	1	2	1	2	1	2	1	2
6 mツナギブーム	—	—	—	1	1	2	2	3	3

●分解輸送重量および概略寸法

主要部品名	重量 (t)	寸法(m) 長さ×幅×高さ	備 考
本 体	23.50	9.90×3.35×3.18	下ブーム付、カウンタウエイトは除く
	21.90	6.49×3.35×3.18	下ブーム、ロープ類、カウンタウエイトは除く
カウンタウエイト	5.80	3.04×0.59×1.40	内側
カウンタウエイト	5.80	3.04×0.44×1.40	外側
下 ブ ー ム	0.84	5.14×1.30×1.18	
上 ブ ー ム	0.80	5.39×1.07×1.16	ペンダントロープ付
3 mツナギブーム	0.32	3.10×1.03×1.07	ペンダントロープ付
6 mツナギブーム	0.53	6.10×1.03×1.07	ペンダントロープ付
バックストップ	0.11	4.03×0.11×0.11	重量は2本分、寸法は1本分を示す
ブ ラ イ ド ル	0.20	1.20×0.59×0.22	
35 t フ ッ ク	0.41	1.59×0.62×0.34	
15 t フ ッ ク	0.32	1.36×0.62×0.29	
5 t フ ッ ク	0.13	0.77×0.30×0.30	

本機をトレーラなどに搭載して輸送する場合は、関係官庁（警察署・国道工事事務所など）の通行許可が必要です。また、輸送時の重量と寸法については、関係法規（道路交通法・道路運送車両法・道路法）にしたがい、事前にご確認ください。

●標準・オプション仕様一覧表

	標 準	オ プ シ ョ ン
下 走 行 部 体	●ショベル式足廻り ●サイドフレーム伸縮シリンダ (1本)	●ブル式足廻り
上 部 旋 回 体	●カウンタウエイト11.6t (5.8t×2) ●前照灯 (2個) ●バックミラー (旋回体左右) ●ドラム確認ミラー ●集中給脂装置 (Aフレームハンガ、旋回輪用) ●電気式燃料給油装置 ●標準工具 (運転室) ●ワイパー (前面、天窓) ●サンバイザー ●フロアマット ●室内灯 ●ヒータ ●ラジオ ●シガーライター、灰皿	●第3ドラム ●ドラムクーラ (運転室) ●扇風機 ●クーラ ●拡声器 ●消火器
クレーンフロント	●基本ブーム10m (下:5.0m、上:5.0m)アングルブーム [※アースドリルフロントの場合はパイプブームが標準です。] ●35tフック (ロープはずれ止め付) ●主巻ロープ (22mmφ×130m) ●起伏ロープ (14mmφ×130m) ●ハンガー、ブライドル	●ツナギブーム (3m、6m)アングルブーム ●補助ジブAss'y ●中間フック (15t、5t、各ロープはずれ止め付) ●バッファ
安全装置	●モーメントリミッタ (HL-8タイプ、デジタル表示) ●フック過巻自動停止装置 ●ブーム過巻自動停止装置 ●爪式ドラムロック (主巻、補巻、ブーム起伏) ●旋回ロック ●ブームストップ ●ブーム角度計 ●ブレーキ掛け忘れ防止装置 ●始業安全点検モニター	●旋回警報装置 ●作業回転灯
その他		●クラムシェル用品 ●ドラグライン用品 ●リフティングマグネット用品 ●フローティングクレーン用品 ●懸垂式バイルドライバ用品

クローラクレーンを台船上で使用する場合は、次の点にご確認ください。

- 1. 使用条件については、必ず事前に、当該労働基準監督署とご相談ください。
- 2. 台船の限界傾斜角は3°です。なお、台船とクレーンの固定には十分考慮してください。
- 3. 台船が極めて大きく、ほとんど傾斜する恐れがない場合でも、クレーンの定格総荷重はカタログに示されている定格総荷重(陸上の水平堅土上)より最大つり上荷重は25t、その他は一律10%低減させた値で作業を行ってください。なお、台船が傾斜した場合の定格総荷重はさらに低下いたしますのでご注意ください。



東京都千代田区大手町2-6-2(日本ビル)
本社 〒100 ☎ダイヤルイン(03)245-6361 営業本部